

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

令和 8年 3月 20日現在職員数4名

公表:令和 8年 3月 30日

事業所名 キッズデイかのん

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			
	2	職員の配置数は適切である	1	3	実働人数を増やすため求人募集している。	・少ないと思う。 ・運営基準上は不足がないようにしているが、実働人数の充足はできていない。 ・職員の公休があると、トイレ対応やトラブル対応が追いつかない時がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		4		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		活動の様子は随時ブログにてアップしている。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		外部研修への積極的な参加	・研修等への参加 ・勉強会の実施(職員会議時)
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4			・毎日異なる活動(工作・ゲームなど)を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		情報共有を徹している。	・現場の保育士間では意見を出し合っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4			・その日の出来事を職員間で話し共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から都度、下校時間の変更など共有して頂き助かっています。 ・送迎時(不在時など)は迅速に保護者へ連絡をとっている。 	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		4			<ul style="list-style-type: none"> ・在籍なし。 ・医ケア児がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	1			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	1			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4		こどもふくし協議会への参画		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		送迎時、年2回以上の面談など話あっている。		・利用時は連絡帳でやり取りをしている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	1				
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4			・保護者の方と研修会や交流会を開催してみても？と職員会議で意見が出ていた。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		随時ブログの更新		・おたより・ブログの発信
	35	個人情報に十分注意している	4				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4			

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4			・訓練は多い方だと思う。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			・外部研修への参加
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	1		・集団活動等ではアセスメントシートを確認し対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			・その月に出たヒヤリハットは職員会議で話し合っている。

保護者等からの『キッズデイかのかん』評価の集計結果(公表)

公表:令和 8年 3月 30日

アンケート期間:令和 8年 2月 16日～令和 8年 2月 28日

事業所名 キッズデイかのかん

保護者等数(児童数) 16名 回収数 12名 割合 80%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	1			・活動のスペースと勉強のスペースがきちんと確保されている。	今後もスペースの確保に努めます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1		1		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2		1	・入口外は一段あるが、中は玄関からフラットになっている。	貸テナントのため入口のバリアフリー改修は不可能
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	12					
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	12				・1か月の予定表があり、子どもがそれを見て楽しみにしている。	今後も目的を持った活動プログラムを立案していきます
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	1		3	・交流の様子をホームページ等で知ることが出来る。	地域性もあるため交流が難しいが今後は機会を作り交流していきたい
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12				・送迎時や定期的な面談時など相談する機会も多く、助言もいただいで感謝しています。 ・連絡帳でデイの様子が分かり、送って来られた時にも、様子や状況等の話が出来、共有出来ている。	今後も保護者の方と共通認識を持って支援につなげたい
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12				・困り事等、相談に対する助言等してくださる。	いつでもご相談お待ちしております
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	6	2		今後、保護者会の発足を考えていきたい
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			4	・今までそのようなことに該当するコトがない ・苦情があるのか不明	ご意見・苦情につきましてもきちんと対応させていただいております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12				・連絡帳やラインで出来ている。子どもの希望で連絡帳もひらがなで記入してくださる。	今後も努めていきます
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	1			・会報、ホームページの更新を子どもも楽しみにしている。交流会、避難訓練の様子が分かる。	事業所の見える化を目標に今後も発信させていただきます
	14 個人情報に十分注意しているか	12					
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12					
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12				・会報やホームページで見える事が出来、このような訓練が行われている事に安心する。	年間でスケジュールを組み避難訓練を実施しています。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12				・いろいろな体験やイベントも多く、日頃の活動も楽しんでいて感謝しています。 ・とても楽しみにしている。休みの日でも行きたがる。	子どもたちが行きたくなるような雰囲気、活動を提供できるように努めています
	18 事業所の支援に満足しているか	12				・食事・排泄・お出かけ前後の連絡・報告などしてくださり、感謝しています。 ・子どもの為に、ステップアップの提案等もして頂き、今回親と同じタイミングだった事で、同じ方向を向いていると感じている。	今後もサービスの質の向上、楽しく療育を提供できるようにスタッフ一同で頑張っていきます

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。